

◆ 令和4年度 事業活動の状況（附属明細書）

I 地域共生社会の実現に向けた地域福祉活動の推進



1 第5次地域福祉活動計画に基づく事業の推進


(1) 第5次地域福祉活動計画（せんだい ai プラン）の推進

内 容	成果指標等	目標値等	実 績
① 地域福祉活動計画推進事業【重点】 ア 推進懇談会の開催 イ 活動計画の周知	開催回数 配布・周知	年1回 随時	2/28 開催 ・104 地区社協を対象に「地域福祉活動実態調査」実施 ・活動計画に沿った本会 69 事業の自己評価実施 ・チラシ等へ活動計画動画の QR コードを印刷し配布。PR グッズとしてクリアファイルを配布。 ・地域活動応援オリジナルソング「アイシェアリング」動画を公式 YouTube チャンネルに投稿。

(2) 「身近な福祉課題に気づく力を高める」ための取り組み≪活動目標1≫

内 容	成果指標等	目標値等	実 績
① 地域福祉活動計画推進事業【重点】【再掲】 ア 活動計画の周知			

<p>② 小地域福祉ネットワーク活動推進事業助成</p>	<p>実施地区数</p>	<p>104 地区</p>	<p>基礎的活動助成金 104 地区 19,933 千円交付 生活支援活動助成金 104 地区 20,606 千円交付</p>
<p>③ CSW協働推進地区への支援【重点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・CSWと地区社協等が協働して地域の課題を把握し、その解決に向けて共に取り組む。 	<p>支援地区数</p>	<p>12 地区 (2 地区/区・支部)</p>	<p>18 地区 (青葉区 5 地区/宮城支部 2 地区/宮城野区 4 地区/若林区 2 地区/太白区 2 地区/泉区 3 地区) 3/6 CSW 活動報告会実施</p>
<p>④ 地域包括ケア推進事業 (第 1 層生活支援コーディネーターの機能に係る事業)【重点】</p> <p>ア 第 2 層生活支援コーディネーターへの助言・支援</p> <p>イ 三者 (区役所・総合支所、第 2 層生活支援コーディネーターと第 1 層生活支援コーディネーター) ミーティングの開催</p> <p>ウ 市役所が主催する地域連絡会議への参加</p>	<p>三者ミーティング開催回数</p> <p>参加回数</p>	<p>随時</p> <p>年 100 回以上</p> <p>年 6 回</p>	<p>随時</p> <p>139 回 (青葉区 39 回/宮城支部 5 回/宮城野区 16 回/若林区 27 回/太白区 29 回/泉区 23 回)</p> <p>6 回 (4/20、6/29、8/31、10/26、12/21、2/27)</p>
<p>⑤ 地域福祉セミナーの開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動計画策定を受け、地域共生社会の実現に向けた住民主体の支え合い活動の今後のあり方を考える機会として開催する。 <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>	<p>開催回数</p>	<p>年 1 回</p>	<p>11/2 開催</p> <p>136 名 (会場参加 : 89 名、web 参加 : 47 名)</p> <p>「みんなの『ai あい』でつながる地域」</p>

<p>⑥ ボランティアフォーラムの開催【重点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア・市民活動を始め学校や企業、中間支援組織など幅広い参加のもと、ボランティア活動の啓発の一環として開催する。 	<p>来場者数 Youtube 視聴回数</p>	<p>120 名 120 回</p>	<p>11/26 開催 来場者数 170 名 Youtube 視聴数 204 回</p>
<p>⑦ 福祉学習推進事業（学校・企業・地域対象）</p>	<p>実施回数</p>	<p>年 40 回</p>	<p>83 回・参加者数 6,231 名</p>
<p>⑧ ボランティア広報・PR</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア募集情報「にこボラ」の発行 ・広報誌「ぼらせん」の発行 ・メールマガジンの配信 	<p>発行回数・発行部数 にこボラ ぼらせん メールマガジン</p>	<p>年 12 回（500 部／回） 年 4 回（2,000 部／回） 年 4 回</p>	<p>11 回（500 部／回） 4 回（2,000 部／回） 3 回（登録者 5 件）</p>
<p>⑨ 地域支えあいセンター事業</p> <p>ア 生活支援相談員による復興公営住宅等入居者への個別訪問</p> <p>イ 地域支えあいセンターでの相談受付</p> <p>ウ 情報紙の発行や情報コーナー設置による各種支援情報の提供</p>		<p>随時 随時 随時</p>	<p>1,637 件 335 件 情報紙（支えあいセンターだより）6 回発行</p>
<p>⑩ 地域コミュニティ活性化のための「つなぐ・つながるプロジェクト」【重点】</p> <p>ア 復興公営住宅自治会等情報交換会の開催</p>  <p>イ 復興公営住宅等交流イベント・サロンの開催支援</p>	<p>情報交換会開催回数</p>	<p>年 7 回（年 1 回／市・区・支部） 随時</p>	<p>7 回実施 全市（9/28、23 名参加） 区・支部 6 回（青葉区・宮城支部 7/12・2/9、宮城野区 5/8、若林区 11/29、太白区 12/2、泉区 7/4） 随時</p>
<p>⑪ 地区社協情報のホームページ掲載</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地区社協活動シート、サロン一覧、地区社協だより 	<p>更新地区数</p>	<p>104 地区随時更新</p>	<p>104 地区（地区社協活動シート等随時更新）</p>

<p>⑫ 広報事業の充実・強化【重点・拡充】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「社協だよりせんだい」の発行 ・ホームページの管理運営 ・SNS(ソーシャルネットワーキングサービス)や動画による情報発信の強化 	<p>広報紙の発行部数 ホームページ閲覧数 Facebook フォロワー数</p> <p>YouTube チャンネル登録数</p>	<p>371,300 部/回 180,000 件/年 150 件</p> <p>100 件</p>	<p>368,240 部 507,655 件/年 延べ 608 件 (仙台市社協 69 件/青葉区 172 件/宮城支部 23 件/宮城 野区 37 件/若林区 228 件/太 白区 52 件/泉区 27 件)</p> <p>72 件</p>
<p>⑬ 地区社協向け情報紙の発行</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「社協だよりせんだい」に掲載した地区社協に関する記事を冊子にまとめ、地区社協に配布する。 	<p>発行回数</p>	<p>年 3 回</p>	<p>3 回</p>
<p>⑭ コミュニティソーシャルワーク推進会議の開催等</p> <p>「2- (1) 多機関協働による包括的支援体制構築事業」参照</p>			
<p>⑮ 生活困窮者自立支援事業推進事業</p> <p>「2- (2) 生活困窮者の自立に向けた支援」参照</p>			
<p>⑯ 貸付事業の実施</p> <p>「2- (2) 生活困窮者の自立に向けた支援」参照</p>			
<p>⑰ 日常生活自立支援事業の実施</p> <p>「2- (2) 判断能力が十分でない方の支援」参照</p>			
<p>⑱ 成年後見制度の利用促進と普及啓発</p> <p>「2- (2) 判断能力が十分でない方の支援」参照</p>			


(3)「地域の課題や良さを共有する場づくりを進める」ための取り組み《活動目標2》

内 容	成果指標等	目標値等	実 績
① 地域福祉活動計画推進事業【重点】【再掲】 ア 推進懇談会の開催			
② 小地域福祉ネットワーク活動推進事業助成【再掲】			
③ C S W協働推進地区への支援【重点】【再掲】			
④ 地域座談会の開催【重点】 ・ C S W協働推進地区などにおいて、地域や当事者の方々のニーズ把握や課題整理、合意形成などを目的とする座談会を C S Wが地区社協と協働で開催する。	開催回数	12 回 (2 地区/区・支部)	10 地区・延べ 541 名参加 青葉区 1 地区/宮城野区 2 地区/若林区 2 地区/太白区 3 地区/泉区 2 地区
⑤ 地区社協会長会議	実施回数	年 24 回	24 回 (青葉区 3 回/宮城支部 5 回/宮城野区 4 回/若林区 4 回/太白区 4 回/泉区 4 回)
⑥ 新任地区社協会長・推進員研修会 ・ 新任の地区社協会長や地域福祉活動推進員を対象とする研修	開催回数 ・ 新任地区社協会長研修 ・ 推進員研修会	年 1 回 年 1 回	8/22 開催 9/9 開催
⑦ 小地域福祉ネットワーク活動研修会 ・ 活動の担い手である地域福祉活動推進員や福祉委員等を対象とする研修を開催	開催回数	年 6 回 (年 1 回/区・支部)	6 回 (区支部ごと各 1 回)
⑧ 地区社協研修専門講師派遣	実施回数	年 18 回	7 回 (青葉区 3 回/若林区 1 回/太白区 3 回)
⑨ 災害時要援護者の支援体制づくり推進事業 ア 災害時要援護者情報登録制度に基づく更新リストの配付 イ 災害時要援護者支援体制づくりに関する研修等への講師派遣	配布回数 助成地区数	年 3 回 年 6 地区	3 回 1 地区(太白区)

<p>⑩ 地域包括ケア推進事業（第1層生活支援コーディネーターの機能に係る事業）【重点】【再掲】</p> <p>ア 第2層生活支援コーディネーターへの助言・支援</p> <p>イ 三者（区役所・総合支所、第2層生活支援コーディネーターと第1層生活支援コーディネーター）ミーティングへの開催</p> <p>ウ 市役所とのミーティングへの参加</p>			
<p>⑪ 住民主体による訪問型生活支援活動団体立ち上げ支援等事業研修等業務（受託事業）【新規】</p> <p>ア 実施団体向け研修会の開催</p>	参加団体数	11 団体	9/16：19名（15団体）参加
<p>⑫ 地域福祉推進のための企業との連携事業【重点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業の社会貢献・CSRセミナーの開催 ・「地域の資源とニーズを繋ぐマッチングポータルサイト」の運営 <p>・ごみ拾いボランティア交流会（企業等対象）【新規】</p>	<p>セミナー参加者数</p> <p>ポータルサイト掲載数</p>	<p>25 名</p> <p>要請 200 件、希望者 150 件</p>	<p>参加者数 13 社 14 名</p> <p>要請 162 件、希望者 1,170 件</p> <p>2 回（8/27・13 社、68 名 10/15・14 社、77 名）</p>
<p>⑬ ボランティア広報・PR【再掲】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア募集情報「にこボラ」の発行 ・広報誌「ぼらせん」の発行 ・メールマガジンの配信 			
<p>⑭ 子どもの居場所づくり支援事業【重点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども食堂の運営団体を対象とする助成 ・ホームページによる広報 ・ネットワーク会議の開催 	<p>助成団体数</p> <p>ネットワーク会議開催回数</p>	<p>50 団体</p> <p>随時</p> <p>年 2 回</p>	<p>40 団体 7,938,400 円</p> <p>随時</p> <p>年 7 回</p> <p>市域：子ども応援団体ネットワーク会議（2回・延べ43団体・延べ49名）</p> <p>各区：子ども居場所ネット</p>

			ワーク会議（5回・延べ87団体・延べ102名）
⑮ 地域のコミュニティ活性化のための「つなぐ・つながるプロジェクト」 【重点】【再掲】			
⑯ 多機関協働による包括的支援体制構築事業【重点・拡充】 「2－(1) 多機関協働による包括的支援体制構築事業」参照			
⑰ コミュニティソーシャルワーク推進会議の開催等 「2－(1) 多機関協働による包括的支援体制構築事業」参照			
⑱ 生活困窮者自立支援事業推進事業 「2－(2) 生活困窮者の自立に向けた支援」参照			

(4) 「解決のために行動する」ための取り組み<<活動目標3>>

内 容	成果指標等	目標値等	実 績
① 小地域福祉ネットワーク活動推進事業助成【再掲】			
② 新型コロナウイルス等の感染症対策に留意した地域活動支援 ア 感染症対策事業助成金の交付 ・地区社協が活動を行う際に必要な感染症対策に係る助成事業 イ 感染症対策リーフレット等の発行 ・新型コロナの感染対策に留意した活動事例を紹介	助成地区数 リーフレット配布・活動事例の紹介等	104 地区 活動事例 HP 随時公開 活動事例紙面発行/年1回	47 地区、1,597 千円交付 HP 随時更新 紙面発行なし
③ 新たな地域のつながりづくり推進事業【重点・新規】 ア 新しい支え合い活動導入支援事業 ・コロナ禍において縮小された小地域福祉ネットワーク活動の再開等に向けて、様々な工夫を凝らして実施された活動事例を紹介する研修会を地区社協向けに開催し、必要に応じてCSWが個別支援を行う。	I C T機器を活用した地域活動に取り組む地区数	6 地区（年1回/区・支部）	1 地区（若林区）  オンライン会議 参加者の様子

イ ICT活用推進事業 ・ICT機器（パソコン、プロジェクター、モバイルWi-Fi）の貸し出し		随時	42回（地域団体・包括・施設32回/行政5回/区・支部事務所等5回）
④ 地域包括ケア推進事業（第1層生活支援コーディネーターの機能に係る事業）【重点】【再掲】			
⑤ 他の社会福祉法人との連携推進 社会福祉法人との連携強化【重点・拡充】 ア 種別団体の意見交換会 イ ソーシャルワーク研修 ウ 情報提供	開催回数 開催回数 開催回数	年1回 年1回 随時	3/28 開催 2/10 開催 随時
⑥ 子どもの居場所づくり支援事業【重点】【再掲】			
⑦ 大学とのボランティア活動の連携・協力事業（パートナーシップ協約）【拡充】 ・ネットワーク会議、連携・協働事業	締結大学数 ネットワーク会議開催回数	在仙8大学・1短期大学 各大学と個別に年1回 締結大学一同に年1回	在仙8大学・1短期大学部 東北大学高度教養教育・学生支援機構と締結(10/31) 7回（7大学と個別開催） 1回（7大学/教職員11名、学生12名参加） 「学生と企業のプロボノを活かした情報交換会」3回、3大学参加 「市民活動ネットワーク会議」2回、4大学参加 「災害ボランティアセンター関係ネットワーク会議」1回、3大学参加 「非接触型ボランティアサロン」20回、4大学（46名）

			参加
⑧ コミュニティサポート活動グループ育成支援モデル事業【重点】 ・地域の課題解決に率先して取り組む活動を行う団体に対し助成金を交付し、地域活動の展開、団体支援を行う事業。	助成団体数	6 団体（5 区＋支部で各 1 団体）	5 団体 1,000,000 円 11/30 事業報告会開催
⑨ 地区社協等活動助成金	助成地区数、助成金額	104 地区 40,631 千円	104 地区、40,111 千円
⑩ 安心の福祉のまちづくり助成金 ・地区社協が行う被災者支援活動や地域コミュニティ再生・強化活動を対象とする助成事業。	助成地区数	20 地区	9 地区 773 千円
⑪ 「通いの場・集いの場」充実事業 ・地区社協が行うサロン活動を強化するため、小地域福祉ネットワーク活動助成の上限を超えて実施したサロンを対象とする助成事業。	実施地区数	104 地区	49 地区 1,422 千円交付
⑫ 地域福祉活動推進のための活動拠点づくり事業 ・地域の団体同士の協働を推進するため、地区社協が地域内の共同事務所としての拠点を設置する際の費用を対象とする助成事業。	助成地区数	年 2 地区	実績なし
⑬ 支え合い活動推進費助成金 ・市内の住民団体や福祉関係団体を対象とするネットワーク構築や地域福祉の担い手育成を目的とする研修費用等の助成事業。	助成団体数	4 団体	4 団体 160 千円交付
⑭ あんしんカード配布事業 ・自宅や外出先で具合が悪くなり救急車を呼ぶ等の万一の場合に備え、希望する方へ「あんしんカード」及び「あんしんカード携帯版」を配布する。		随時	随時
⑮ 地域のコミュニティ活性化のための「つなぐ・つながるプロジェクト」【重点】【再掲】			
⑯ 多機関協働による包括的支援体制構築事業【重点・拡充】 「2－(1) 多機関協働による包括的支援体制構築事業」参照			
⑰ 生活困窮者自立支援事業推進事業 【重点・拡充】【再掲】 「2－(2) 生活困窮者の自立に向けた支援」参照			

⑱ 貸付事業の実施【再掲】 「2－(2)生活困窮者の自立に向けた支援」参照			
⑲ 日常生活自立支援事業の実施【再掲】 「2－(2)判断能力が十分でない方の支援」参照			
⑳ 成年後見制度の利用促進と普及啓発【再掲】 「2－(2)判断能力が十分でない方の支援」参照			

(5)「一人ひとりの住民の参加を推進する」ための取り組み≪活動目標4≫

内 容	成果指標等	目標値等	実 績
① 小地域福祉ネットワーク活動推進事業助成【再掲】			
② 地区社協等活動助成金【再掲】			
③ C S W協働推進地区への支援【重点】【再掲】			
④ 地域包括ケア推進事業（第1層生活支援コーディネーターの機能に係る事業）【重点】【再掲】			
⑤ 住民主体による訪問型生活支援活動団体立ち上げ支援等事業研修等業務（受託事業）【新規】【再掲】 ア 実施団体向け研修会の開催			
⑥ 地域福祉セミナーの開催【再掲】			
⑦ ボランティアフォーラムの開催【重点】【再掲】			
⑧ 地域福祉サポーター講座（大学生、社会人対象）【重点】	実施回数	大学生2回／社会人1回	大学生：2回、延べ131名 社会人：2回、延べ82名
⑨ 地域のボランティア育成講座（5区1支部で各1回開催）	参加者数	96名（15名×6回）	7回、延べ130名
⑩ 夏のボランティア体験会	実施回数・参加者	年1回・500名	1回、759名
⑪ 福祉学習推進事業（学校・企業・地域対象）【再掲】			
⑫ 地域福祉推進のための企業との連携事業【重点】【再掲】			
⑬ ボランティア広報・PR【再掲】			

⑭ ボランティアに関する各種相談・調整対応（マッチングポータルサイト）		随時	6,158 件
⑮ ボランティア保険受付業務		随時	2,099 件（85,498 名）
⑯ 地域福祉サポーターステップアップ講座（活動者対象）	実施回数	年 2 回	5 回：延べ 207 名（2 回コース 1 回：延べ 55 名、1 回コース 4 回：延べ 152 名）
⑰ 障害理解サポーター養成研修	実施回数	年 35 回	講師派遣：35 回 市民講座：2 回
⑱ ボランティア市民活動ネットワーク会議（中間支援組織対象）	開催回数	年 2 回	2 回：延べ 35 名（6/23：20 名、7/21：15 名）
⑲ ボランティア活動支援事業（団体活動室、ロッカー、印刷機、帳合機他）		随時	団体活動室利用：242 件 ロッカー利用：1,100 件 印刷機利用：858 件 帳合機利用：49 件
⑳ 福祉機器貸出事業（車いす、白杖、他）		随時	48 件
㉑ 市内ボランティア活動調査事業	実施回数	年 1 回	1 回（616 団体・41,823、個人 171 名）
㉒ 仙台市ボランティア連絡協議会との連携（ボランティアセンター相談業務の委託）	実施回数等 スタッフミーティング	毎週土曜日 9 時～16 時 年 2 回	毎週土曜日 9 時～16 時実施 2 回 「非接触型ボランティアサロン」（第 1・3 土曜日）・ 「アートカフェ」（毎月 10 日）への協力
㉓ 仙台都市圏域や県内全市町村の社会福祉協議会間の相互支援協定等に基づく、災害ボランティアセンター設置運営に係る協力体制の整備	会議等開催回数 その他、協定に基づく各種協力	幹事会：年 2 回 担当者会：年 2 回 合同研修会：年 1 回 随時	2 回 2 回 1 回 ※松島町社協災害 VC へ職員派遣調整

<p>②④ 仙台市災害ボランティアセンター体制整備事業（設置訓練、広報、人材育成、ネットワーク構築 他）</p>	<p>設置訓練の実施回数 災害VCホームページの管理更新 運営サポーター管理 運営サポーター養成講座 登録サポーター研修 ネットワーク会議</p>	<p>設置訓練年7回（市／1回：5区・支部／各1回） 年1回 随時 年1回 年1回</p>	<p>6回（区・支部各1回） 随時更新 1回・登録者391名 市民講座・1回、22名 大学生向け講座・5大学、139名 1回・7名 1回・20団体、8名</p>
<p>②⑤ 大学とのボランティア活動の連携・協力事業（パートナーシップ協約）【拡充】【再掲】 ・ネットワーク会議、連携・協働事業</p>			
<p>②⑥ 老人福祉センターの管理運営（大野田・台原・高砂・郡山） 「Ⅱ－（4）質の高い福祉・介護サービスの提供」参照</p>			
<p>②⑦ 福祉プラザの管理運営 「Ⅱ－（4）質の高い福祉・介護サービスの提供」参照</p>			
<p>②⑧ 社会福祉センターの管理運営 「Ⅱ－（4）質の高い福祉・介護サービスの提供」参照</p>			

2 多様化・複雑化する課題を抱える世帯に対する相談体制の強化

（1）多機関協働による包括的支援体制構築事業

内 容	成果指標等	目標値等	実 績
<p>① 多機関協働による包括的支援体制構築事業【重点・拡充】 ア 相談対応</p>	<p>相談対応件数</p>	<p>年400件以上</p>	<p>866件（青葉区58件/宮城支部151件/宮城野区49件/若</p>

イ 関係者との連携会議等への参加（地区民児協等への説明等を含む）	連携会議等参加件数	年 144 回	林区 161 件/太白区 251 件/泉区 196 件) 149 回（青葉区 25 回/宮城支部 6 回/宮城野区 16 回/若林区 52 回/太白区 26 回/泉区 24 回)
② コミュニティソーシャルワーク推進会議の開催等 CSWの活動や支援事例を関係機関と共有し、支援や連携のあり方を検討する。	開催回数	市域版／年 1 回 地区版／年 18 回	地区版：36 回（青葉 2 回/宮城支部 6 回/宮城野区 5 回/若林区 4 回/太白区 8 回/泉区 11 回）※宮城支部は、モデル事業において開催した『つながる会議』開催数

(2) 生活困窮者の自立に向けた支援

内 容	成果指標等	目標値等	実 績
① 生活困窮者自立支援事業推進事業【重点・拡充】 ア 相談対応・生活困窮者自立支援事業へのつなぎ イ 生活困窮者自立支援事業関係団体との連携会議への参加 ウ 生活困窮者自立相談支援事業と各区・支部事務所との連絡会議の開催 エ みやぎ生協フードバンク事業との覚書に基づく食糧支援の実施	相談対応等 参加数 開催数 実施数	随時 年 12 回 年 72 回（各 12 回/区・支部） 随時	随時 9 回 1 回（青葉区） 提供数 57 件 生協への食材提供依頼 13 件
② 貸付事業の実施 ・生活福祉資金貸付（新型コロナウイルス特例貸付に関する事務を含む）	相談対応・申請受付等	随時	貸付実績 2,301 件 貸付額 824,928,291 円 ※うちコロナ特例

<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉資金貸付 ・入学準備金貸付 ・ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付 	相談対応・申請受付等 相談対応・申請受付等 相談対応・申請受付等	随時 随時 随時	貸付実績 2,189 件 貸付額 728,690,000 円 貸付実績 0 件 貸付実績 0 件 貸付実績 19 件 (入学 9 件、就職 5 件、住宅 5 件) 貸付額 6,960,000 円
③ フードドライブ支援事業	実施企業・法人数	36 社	39 社
④ フードバンク事業	食糧支援数	100 件	提供数 498 件 (うち生協 57 件) 寄贈受付数 161 件 (うち生 協 13 件)

(3) 判断能力が十分でない方への支援

内 容	成果指標等	目標値等	実 績
① 日常生活自立支援事業の実施 ア 利用者増加とサービス提供体制の整備【重点】 イ 利用援助、金銭管理、あずかりサービスの適正な実施 ・ 県運営監視合議体報告、現地巡視受入れ ・ 実施状況調査 (内部監査) ウ 契約締結審査会の開催 エ 専門員会議の開催 オ 専門員研修会の実施 カ 生活支援員情報交換会の開催 キ 生活支援員研修会の実施 ク 業務改善会議の開催	新規契約件数	55 件 年 6 回 + 巡視 1 回 年 6 回 (市 1 回・各区 1 回) 年 6 回 (隔月開催) 年 5 回 年 3 回 年 5 回 (各区 1 回) 年 2 回 年 5 回	39 件 報告 6 回、巡視 1 回 (泉区) 6 回 (市 1 回・各区 1 回) 6 回 7 回 3 回 5 回 (各区 1 回) 2 回 4 回

Ⅱ 組織体制の強化と経営基盤の確立等に向けた取り組みの推進

(1) 住民に信頼される法人運営に向けた取り組み

内 容	成果指標等	目標値等	実 績
① 主要会議の開催 ・理事会の開催 ・評議員会の開催 ・監事会の開催 ・会長副会長会議の開催 ・評議員選任・解任委員会の開催 ・基金及び積立金運用委員会の開催 ・各区・支部社会福祉協議会の開催	開催回数	5回 3回 2回 3回 随時 1回 18回（各3回／区・支部）	4回 3回 2回 3回 2回 開催なし 17回（各区・支部それぞれ2～4回開催）
② 社会福祉法に基づく書類の備置・閲覧及びインターネットでの公表	公表時期	6月末	6月末公表
③ 地域協議会の開催運営業務の受託 ・地域協議会の開催（市内に地域公益事業を実施する法人がある場合）	開催時期	6月	開催なし（地域公益事業を実施する法人がないため）
④ 「中期事業計画（経営計画）」の策定【重点】	策定時期	11月	令和5年3月「中期経営計画」策定
⑤ 大規模災害時における事業継続計画（BCP）の策定	策定時期	3月	令和5年度策定
⑥ 苦情解決事業の実施 ・相談受付体制の整備 ・苦情解決第三者委員の配置及び研修 ・苦情解決相談窓口の開設（高齢者施設及び障害者施設）	対象事業所 配置人数、研修の実施回数 開設回数	全事業所 配置：7名、研修：1回 各2回／施設	全事業所 配置：7名、研修：1回 8回
⑦ 他の社会福祉法人との連携推進【再掲】			
⑧ 内部監査の実施（書面監査、実地監査）	書面監査の実施箇所数 実地監査の実施箇所数	全事業所 3か所	全事業所 2か所

⑨ 仙台市社会福祉大会の開催	被表彰者の出席率	52%	34.6% (受賞者 430 人中 149 人出席)
⑩ 各種福祉団体等の支援 ・ 仙台市民生委員児童委員協議会 ・ 仙台市共同募金委員会 ・ 日本赤十字社宮城県支部仙台市地区本部 ・ 仙台市ほほえみの会 (里親会) ・ 仙台市遺族会 ・ 仙台市老人福祉施設協議会 ・ 仙台市地域包括支援センター連絡協議会	適正な実施		適正に実施
⑪ 社会福祉法人・施設職員研修事業 (年 8 回)	受講者アンケート結果	講話の満足度 92%以上 開催回数	講話の満足度 92% 8 回
⑫ 地域包括支援センター職員研修事業 (年 11 回)	受講者アンケート結果	講話の満足度 84%以上 開催回数	講話の満足度 87% 11 回
⑬ 保育所等職員研修事業 ア 仙台市主催研修 ・ 階層別研修 (年 8 回) ・ 専門研修 (年 44 回) ・ スキルアップ研修 (年 6 回) イ 仙台市保育所連合会主催研修 ・ 階層別研修 (年 10 回) ・ 専門研修 (年 9 回) ・ 講演会 (年 2 回) ウ 子育て支援員研修 ・ 基本研修・専門研修・見学実習 (年 4 回) ・ フォローアップ研修 (年 2 回)	受講者アンケート結果	講話の満足度 88%以上	講話の満足度 91.7% 8 回 39 回 6 回 10 回 8 回 2 回 4 回 2 回

⑭ 介護サービス相談員派遣事業	事業者数・訪問件数	68 施設・680 件	事業者数：14 施設（オンライン 11 施設、訪問 3 施設） 訪問件数：133 件
⑮ 会員会費の増強等自主財源の確保（広報の強化）【重点・拡充】 ・社協会員の募集（特に法人会員及び施設・団体会員の加入促進）	会員数	法人会員 295 施設会員 230 団体会員 120	法人会員 246 施設会員 193 団体会員 98
⑯ 広報事業の充実・強化【重点・拡充】 【再掲】			
⑰ 創立 70 周年記録誌の作成【重点】	発行時期	令和 4 年 9 月	令和 5 年 3 月 発刊

（2）安定した財源確保と適正な執行

内 容	成果指標等	目標値等	実 績
① 会員会費の増強等自主財源の確保（広報の強化）【重点・拡充】 ・社協会員の募集（法人会員及び施設・団体会員の加入促進）【再掲】 ・寄附の呼びかけ ・法人会員・寄附者名のホームページや社協だよりへの掲載 ・広告掲載の募集（ホームページバナー広告、社協だよりせんだい紙面広告） ・収益事業（自動販売機の設置）の実施	寄附金額 バナー広告掲載件数 紙面広告掲載数 新規設置台数	6,400 千円 6 社 1 社/回 1 台	5,582 千円（寄附金 69 件、 物品 18 件） ホームページ（随時）、社 協だより（3 回掲載） 1 社 0 社 1 台
② 広報事業の充実・強化【重点・拡充】 【再掲】			
③ デイサービスセンターの運営（台原・高砂・郡山） 「Ⅱ－（4）質の高い福祉・介護サービスの提供」参照			
④ ケアプランセンターの運営（台原・高砂・郡山） 「Ⅱ－（4）質の高い福祉・介護サービスの提供」参照			

(3) 職員の資質向上及び能力開発の推進

内 容	成果指標等	目標値等	実 績
<p>① 人材育成への取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人材育成のための研修計画の策定【新規】 ・階層別研修（新規採用職員研修、初任層職員研修、中堅職員研修、管理職員研修、採用内定者研修） ・テーマ別研修（ハラスメント防止研修、メンタルヘルス研修、安全運転研修、地域福祉テーマ研修） ・コミュニティソーシャルワーカー（CSW）スキルアッププログラムの受講 ・CSW実践者研修 ・全社協や県社協等が実施する研修への参加 ・福祉関係資格取得の促進 資格取得助成制度の利用による資格取得及び研修の受講 ・事業提案・業務改善制度の導入【新規】 ・人事考課に基づく人事給与への反映【拡充】 業績評価の実施及び勤勉手当（成績率）への反映 能力評価の実施及び定期昇給への反映 	<p>策定期期</p> <p>実施回数</p> <p>実施回数</p> <p>正職員に占める修了者の割合</p> <p>開催回数</p> <p>資格取得件数</p> <p>研修修了件数</p> <p>募集時期</p> <p>対象者の範囲</p> <p>対象者の範囲</p>	<p>10月</p> <p>各1回</p> <p>各1回</p> <p>30%以上（30人/90人）</p> <p>年3回</p> <p>3件</p> <p>2件</p> <p>10月</p> <p>正職員全員</p> <p>正職員及び専門職員</p>	<p>令和5年度策定</p> <p>新規採用職員研修（2回）、 採用内定者研修（1回） SNS活用研修会（1回）</p> <p>6名受講修了、32.9%（29人/88人）</p> <p>3回 延べ10名参加</p> <p>3件 7件</p> <p>令和5年度実施</p> <p>正職員（6月・12月実施） 正職員及び専門職員（令和5年1月実施）</p>
<p>② ICT活用等による事務効率化の推進【重点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・勤怠管理システムの導入による事務の効率化 ・事務所のWi-Fi環境の整備 ・オンライン会議の実施 ・タブレットの活用によるペーパーレス化の推進 	<p>—</p> <p>—</p> <p>—</p> <p>—</p>	<p>4月から本格稼働</p> <p>福祉プラザ内各事務所</p> <p>随時実施</p> <p>随時実施</p>	<p>4月から稼働開始</p> <p>令和5年3月、3・4・6階 にWi-Fi環境導入</p> <p>随時実施</p> <p>随時実施</p>

<p>③ 職場の安全衛生及び職員のメンタルヘルスの取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全衛生委員会の開催 ・衛生管理者（1名）及び衛生推進者の配置 ・産業カウンセリングの実施 ・ストレスチェックの実施 	<p>開催回数 業務災害の件数 カウンセリング利用者数 集団分析における全国平均値(100)以上の集団数</p>	<p>12回（毎月1回） 8件以内 24名（2名/月） 4グループ/17グループ</p>	<p>11回 11件 25名 3グループ/15グループ</p>
--	--	--	---

(4) 質の高い福祉・介護サービスの提供

内 容	成果指標等	目標値等	実 績
<p>① 老人福祉センターの管理運営（大野田・台原・高砂・郡山）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大野田老人福祉センター ・台原老人福祉センター ・高砂老人福祉センター ・郡山老人福祉センター 	<p>延べ利用者数</p>	<p>28,500人/年 28,000人/年 20,000人/年 16,000人/年</p>	<p>27,933人/年 31,398人/年 22,621人/年 13,835人/年</p>
<p>② デイサービスセンターの運営（台原・高砂・郡山）</p> <p>ア 通所介護・通所介護型サービス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・台原デイサービスセンター ・高砂デイサービスセンター ・郡山デイサービスセンター <p>イ 「生活支援通所型サービス」の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・週2回のサービス提供 <p>ウ 営業活動（利用者確保）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・居宅介護支援事業所及び地域包括支援センター等への訪問活動 ・地域包括支援センター等が開催する介護予防教室等への人材派遣 	<p>平均利用者数 実平均利用者数 実施回数 実施回数</p>	<p>3センター平均：16.00人 台原 15.5人 高砂 14人 郡山 18.5人 3センター平均：16人 台原 17人、高砂 16人、 郡山 14人 各センター月1回 随時</p>	<p>3センター平均：15.00人 台原 15.5人 高砂 12.8人 郡山 16.7人 3センター平均：16.3人 台原 16.5人、高砂 16.8人、 郡山 15.7人 各センター月1回実施 随時</p>

<p>エ 広報活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「社協だよりせんだい」への記事掲載 ・デイサービス及び老人福祉センターだよりの作成及び掲載 <p>オ デイサービスセンター内覧会の開催</p>	<p>実施回数 実施回数 実施回数</p>	<p>年 1 回 各センター月 1 回 各センター年 2 回以上</p>	<p>1 回 各センター月 1 回 随時受入</p>
<p>③ ケアプランセンターの運営（台原・高砂・郡山）</p> <p>ア 居宅介護支援の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護支援専門員 1 人当たりの標準担当件数（35 件/月）を維持し、収益の確保に努める。 	<p>給付管理数</p>	<p>3 センター合計 1440 件 内訳) 要介護 1,260 件 要支援 180 件</p>	<p>3 センター合計 1,376 件 内訳) 要介護 1,177 件 要支援 199 件</p>
<p>④ 地域包括支援センターの運営（五橋・台原・高砂・郡山）</p> <p>ア 地域支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活支援コーディネーターを中心に各区事務所等と連携し、地域に実情に応じた支援を行う。 <p>イ 介護予防支援業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要支援認定者及び事業対象者に対し、自立した生活が送れるよう介護予防プランを作成し、支援を行う。 <p>ウ 相談対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の各種相談に幅広く総合的に対応し、高齢者の困りごとに対して必要なサービスや制度等を紹介し解決に導く。 	<p>随時対応 給付管理数</p>	<p>地域課題を共有し実情に合わせた支援を実施する。 五橋 3,260 件 台原 3,880 件 高砂 3,160 件 郡山 3,250 件 随時</p>	<p>五橋 3,286 件 台原 3,887 件 高砂 3,181 件 郡山 3,183 件 相談件数 五橋 1,361 件 台原 1,352 件 高砂 1,025 件 郡山 986 件</p>
<p>⑤ 泉障害者福祉センターの管理運営</p> <p>ア 管理運営（貸館）</p> <p>イ 一般市民を対象とした講座や障害者を対象とした講座等の開催（実施予定講座等：手話講座、創作活動講座等）</p> <p>ウ 自立訓練（機能訓練）事業の実施</p>	<p>利用者数 事業数・参加者数 新規契約者数</p>	<p>2,600 人 5 事業・310 人 5 人</p>	<p>3,264 人 5 事業・142 人 5 人</p>

<ul style="list-style-type: none"> ・視覚障害者向け機能訓練の実施【拡充】(NPO) アイサポートから歩行訓練士派遣による。 	平均利用者数	4人/日	2.8人/日
<ul style="list-style-type: none"> エ 自立訓練事業利用者等を対象とした講座等の開催 (実施予定講座等：ICT体験講座、障害者スポーツ講座等) 	事業数・参加者数	10事業・100人	11事業・115人
⑥ 泉ふれあいの家の管理運営			
ア 生活介護事業	契約利用者数	15人	15人
イ 就労継続支援(B型)事業	契約利用者数	18人	18人
⑦ 泉ひまわりの家の管理運営	契約利用者数	22人	22人
ア 生活介護事業			
⑧ 障害者相談支援事業所(ふらっと青葉・泉)の運営			
ア 基本相談	相談件数	8,300件	5,657件
<ul style="list-style-type: none"> ・ふらっと青葉 ・ふらっと泉 		1,800件	2,087件
イ 計画相談支援	計画作成件数等	290件	259件
<ul style="list-style-type: none"> ・ふらっと青葉 ・ふらっと泉 		250件	222件
ウ 相談支援体制の強化【新規】	主任相談支援専門員育成	1名	0名(研修開催なし)
⑨ 福祉プラザの管理運営(再掲)			
ア 利用人数	施設利用者数	97,000人	79,608人
イ 福祉施設製品合同販売会(手づくり市)	開催回数	2回	1回(プラザまつり)
ウ 認知症カフェ(ふれあいカフェ)		10回	10回
エ ふれあい広場ミニコンサート		10回	1回(プラザまつり)
⑩ 社会福祉センターの管理運営			
ア 宮城社会福祉センター	施設利用者数	2,700人	3,180人
<ul style="list-style-type: none"> ・管理運営(貸館) ・地域福祉講座等の開催(おたがいさまの子育てサロン、地域福祉講座、生き生き楽習教室、地域支え合い講座) 	事業数・参加者数	4事業・概ね200人	5事業・402人

<p>イ 泉社会福祉センター</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管理運営（貸館） ・地域福祉講座等の開催（地域活動団体交流会、点字講座、手話講座等） 	<p>施設利用者数 事業数・参加者数</p>	<p>13,900 人 9 事業・1,170 人</p>	<p>16,131 人 11 事業・1,603 人</p>
<p>⑪ 大規模改修工事への対応</p> <p>ア 宮城社会福祉センターR4 年度大規模改修工事への対応【重点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・休館、事務所の仮移転及び改修工事完了後の再開への対応 <p>イ 泉社会福祉センター大規模改修工事の準備（R4 実施設計/R5 改修工事予定）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・休館、事務所の仮移転等の準備 <p>ウ 泉障害者福祉センター大規模改修工事の準備（R4 実施設計/R5 改修工事予定）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・休館、事務所の仮移転、自立訓練事業の代替施設への移転等の準備 			<ul style="list-style-type: none"> ・7/1 より休館し仮移転先にて業務実施 ・9/7 着工（仮設事務所設置） ・3/16-17 事務室復帰（4/1 再開） <p>【泉社福・障福共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経費見積り、物品保管予定先確認等実施 ・8/24 利用団体向け説明会（コロナ感染拡大により書面開催） ・3/27 東北学院大学との物品保管に関する覚書締結
<p>⑫ 苦情解決事業の実施【再掲】</p>			